

2 学年 国語科学習指導案

1 日時・場所：平成 23 年 11 月 10 日（木）5 限目

2 授業者：

3 教科名： 国語

科目名：現代文

(ア)単元名：表現

(イ)単元の目標：困難な課題に取り組むために

(ウ)単元の総学習時間数：1 時間

(エ)本時のテーマ： 「学ぶ」を学ぶ

(オ)本時の目標：「人間関係形成能力」ーコミュニケーション能力

(カ)授業のポイント

- ①物の値段・給与・報酬に値段がないこと（需要と供給の市場原理）を確認。
 - ②代替可能な人材は労働報酬の安さで市場に参入。
 - ③代替不可能な人材となるために、何が必要か。
- 参加体験型で具体的な課題について考察・まとめ・プレゼンする。

4 本時の計画

過程	学習活動	指導上の留意点	キャリア教育の視点で 生徒が身につける能力	評価・備考
導入 5 分	いやでも「グローバル スタンダード」マー ケットにいることの 確認。	経済理論に依拠する が、「理論」説明を目的 としない。	① 物の値段・給与・報 酬に値段がないこと （需要と供給の市場 原理）を確認。②代 替可能な人材は労働 報酬の安さで市場に 参入。③代替不可 能な人材となるた めに、何が必要か。	<文春文庫>「君 たちは何のために 学ぶのか」 榊原英 資著を参照。

<p>展開 40分</p>	<p>班別学習 「売れないパン屋」に、「売れる」パンを提案する。</p>	<p>「売れる」意味をどう理解するか、その上で、机上の理論とは言え、有効な対策を提案できるか。</p>	<p>一つの目的を達成するために、どれほど豊富な知識と、それらを組み合わせる創意工夫が必要か。</p>	
<p>まとめ 5分</p>	<p>各班の提案について、簡単なコメント（授業者）を出し、参観者に判定をお願いする予定。</p>		<p>「学ぶ」必要性・意義を身につける。功利主義的な「学び」や知識だけでは通用しないことを確認する。</p>	